

## 8階東病棟

### 診療科

消化器外科

### 病床数

51床

### 看護師数

看護師長1名、副看護師長3名、看護師36名

### 主な疾患

食道・胃・腸、および肝臓・胆嚢・膵臓など消化器系臓器の疾患  
食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵がん、胆管がん、  
アルコール性肝硬変、胆管炎、胆石症、炎症性疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）  
病的肥満症 など

### 治療・検査

主な治療：消化器系臓器疾患の患者を対象にした手術療法、放射線療法や抗がん剤療法  
主な検査：内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）や血管造影、内視鏡検査など治療に必要な検査

### 看護の特徴

手術に際し、安心して治療が受けられるように、説明用パンフレットの使用や、患者用クリニカルパスに沿ったオリエンテーションを実施しています。

また、治療に対する意思決定への支援や、日常生活および社会生活に復帰できるようにセルフケア確立に向けた指導も担っています。例えば、食道がん術後患者に対して、経腸栄養剤の管理方法や食事摂取方法についての指導、人工肛門を造設した患者に対してストーマケアの指導などです。指導を通して、患者の自立や退院後の療養生活を見据えた関わりに努めています。

また、多職種連携として、NSTや嚥下機能訓練士、皮膚・排泄ケア認定看護師と連携し患者一人一人に寄り添った支援の提供や緩和ケアチームと連携した苦痛緩和・精神的ケアにも努めています。

